# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-119839

(43) Date of publication of application: 11.05.1989

(51)Int.Cl.

G06F 12/00 G06F 3/06 G06F 7/22

(21)Application number: 62-278919

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

02.11.1987

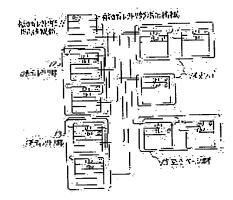
(72)Inventor: KINO KIMIO

# (54) FILE CONSTITUTION CONTROL SYSTEM

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To reduce the range for receiving no work suspension and to secure the real time property by managing a page belonging to an old member as a dead page so that it can be reutilized when it has become necessary in the subsequent processing.

CONSTITUTION: When the processing is started, a data is fetched from an effective directory part indicating information part 11, and in accordance with its contents, in a '0' system directory part 12 and a '1' system directory part 13, the contents of an effective one are copied to the other (this copied directory part is called a work directory part herein after). At the time of a read—out processing of the contents of a member, by calculating a page position of the member concerned and a position in a page based on the work directory part, the information concerned is fetched. When place indicating information of the member concerned in the '0' system directory part 12 and the '1' system directory part 13 is indicating the same page, a necessary number of pages are fetched from a dead page group indicated from the effective directory part indicating information part 11, and the contents of the member concerned are copied to the dead page.



# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

# 母 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-119839

@Int.Cl.4	識別記号	庁内整理番号		❸公開	平成1年(	1989) 5 .	月11日
G 06 F 12/00 3/06 7/22 12/00	3 0 1 3 0 1 3 0 1	A-8841-5B J-6711-5B S-7313-5B C-8841-5B V-8841-5B	審査請求	未請求	発明の数	1 (全	5頁)

60発明の名称

フアイル構成制御方式

②特 願 昭62-278919

四出 頭 昭62(1987)11月2日

伽発 明 者 城 野

公 男

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

砂代 理 人 弁理士 内 原 晋

#### 明 細 書

# 1. 発明の名称

ファイル構成制御方式

# 2. 特許請求の範囲

ファイル内を収容される情報に従って細分化レクを収容される情報に従ってするディレクトリ情報をそれぞれ記憶する2重化された。前記では、カーシャンのでは、カーシャンのでは、カーシャンでは、カーンで

レクトリ部及び前記1系ディレクトリ部をページ 単位に分割して収容することを特徴とするファイ ル構成制御方式。

#### 3. 発明の詳細な説明

〔強業上の利用分野〕

本発明は計算機システムのファイルにおけるファイル構成制御方式に関する。

#### 〔従来の技術〕

従来のファイル構成制御方式を示す第4図を参照すると、1つのファイル内を収容される情報に従って細分化し細分化されたまとまりであるメンパ41と、ファイルの先頭に位置してそれぞれメンパ41を管理するためメンパ41に付与された名類情報及びファイル内の収容場所を指示する情報をメンバ単位に有しているディレクトリ部42と、未使用域43とからファイルが構成される。ディレクトリ部42は使用ディレクトリ部421及び未使用ディレクトリ部422から成っている。とのような従来のファイルの1つ又は複数のメン

バ41を更新する場合、まずそのメンパの内容を 取り出して作業ファイルを作成し、その作業ファ イルに対して更新を行ない、更新が終了すると元 のファイルの未使用域 43に作業ファイルの内容 を移しかえ、ディレクトリ部 42の場所指示情報 を旧メンバより新しいメンバを指示するように変 更する。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来のファイル構成制御方式では以下 に示す問題がある。

- (1) 更新が終了した時点でディレクトリ部の場所 指示情報を新しいメンパの収容位置を示すよう に変更するため、旧メンパの内容は残ってしま い、かつディレクトリ部においても指示されな い冗長な部分であり、この冗長な部分がメンパ の更新毎に増大する。
- (2) ディレクトリ部の更新時、何らかの作業中止 が発生すると、ディレクトリ部の内容が不正と なりメンバへ正しくアクセスすることができな くなってしまうというファイル破壊が発生する

~~ 3 **—** 

り部指示情報を記憶する有効ディレクトリ部指示情報を記憶する有効ディレクトリ部指示情報部とを備え、ファイル内をベージと呼ばれる単位に分割し、各ページが有する前ページ指示情報及び次ページ指示情報によったページを空きページとして管理して再利用し、前記有効ディレクトリ部指示情報のみをファイルの先頭に割り付けかつ前記メンバ・前記 0 系ディレクトリ部をページ単位に分割して収容する構成である。

### 〔寒施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。 第1図は本発明の一実施例におけるファイル構 成を説明する図である。同図中、符号(f),(b)はページのつながりを示す前ページ指示情報及び次ページ指示情報を表わしている。有効ディレクトリ 部指示情報部11は0系ディレクトリ部12及び 1系ディレクトリ部13を指示すると共に、空きページ群15を指示し、かつ0系ディレクトリ部 12及び1系ディレクトリ部13のいずれが有効 ため、ディレクトリ部の更新時には作業中止を 受け付けないようにする必要があるが、更新対 象となったメンパの数が多いと更新すべき量が 多くなり、それだけ作業中止を受け付けない時 間が長くなってファイルアクセスの実時間性を 損ねる。

(3) メンパの追加に際しては、ディレクトリ部の 未使用ディレクトリ部も使用して追加すべきメ ンパの情報を設定するが、ディレクトリ部の大 きさはファイルの作成時に将来追加されるメン パ数を予測して作成する必要があり、この予測 値を越えてメンパを追加することができない。 (問題点を解決するための手段)

本発明のファイル構成制御方式はファイル内を 収容される情報に従って細分化した個々の1区画 を表わすメンバを管理するディレクトリ情報をそ れぞれ記憶する2重化された0系ディレクトリ部 及び1系ディレクトリ部と、前記0系ディレクト リ部及び前記1系ディレクトリ部のいずれが有効 なディレクトリ部であるかを示す有効ディレクト

**- 4 -**

であるかを示す有効ディレクトリ部指示情報(0 /1)を有している。0系ディレクトリ部12及 び1系ディレクトリ部13はそれぞれメンパ14 を指示しているが、これらのディレクトリ部は何 一のメンパ14を指示する。メンパ14は各ペー ジの先頭に位置する前ページ指示情報(イ)及び次ペ - ジ指示情報(b)を除いた部分にそのメンパに収容 するべき情報を貯えている。空きページ群15は メンバ14の追加,更新に伴ない余分をページが 必要となった時点で取出して使用に供するため、 有効ディレクトリ部指示情報部11により指示さ れている。このファイル構成では、有効ディレク トリ部指示情報部11はファイルの先頭に割り付 ける必要があるが、 0 系ディレクトリ部12,1 **系ディレクトリ部13及びメンバ14は前ページ** 指示情報(f)及び次ページ指示情報(b)によってつた がりが示されているためファイル内のどとにあっ てもよい。

第2図は阿夷施例におけるファイル制御を実現 する処理装置の構成図である。同図中、21は処 理開始制御部、22はメンパ追加制御部、23は 統出し処理制御部、24は書込み処理制御部、25 は処理終了制御部、26は有効ディレクトリ部指 示情報部処理部、27はメンパ読出し書込み処理 部、28はディレクトリ部処理部、及び29はフ ァイルを示す。ファイル29は第1図に示す構成 を採る。

とするために有効ディレクトリ部指示情報を書き 換えるが(351)、この処理は作業中止を受け付 けない状態で行なり。また、0系ディレクトリ部 及び1系ディレクトリ部のうち有効ディレクトリ 部指示情報と異なっているものと同一であるもの によって更新して内容を一致させ(352)、メン パの書込み処理によって発生したメンバの旧べー ジを空きページとして空きページ群へ複写する (353)。

- 7 -

# 〔発明の効果〕

以上説明したように本発明によれば、旧メンバに属するページが空きページとして管理されるため、以後の処理で必要となったときに再利用ができ、作業中止を受け付けない範囲が縮少される。との結果、従来の方式に比べ実時間性が保障でき、かつ新しいメンバはいくらでも自由に追加できる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図,第2図及び第3図は本発明の一実施例 を示す図、第4図は従来例を示す図である。

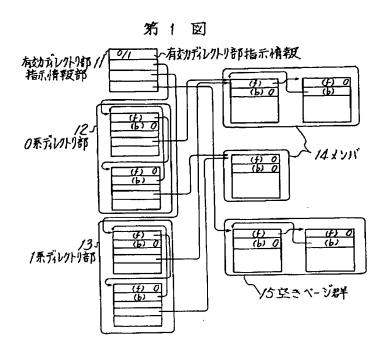
し処理において、作業ディレクトリ部をもとに眩 当メンパのページ位置。ページ内の位置を算出し て該当情報を取出す(331)。メンパの書込み処 理のステップ341において、0系ディレクトリ 部及び1系ディレクトリ部における眩当メンパの 場所指示情報が異なるページを指示しているとき はステップ345へ進むが、同一ページを指示し ているときはステップ 342~344により有効デ ィレクトリ部指示情報部から指示される空きペー ジ群より必要な数だけのページを取出し、**該当メ** ンパの内容を空きページへ複写し、作業ディレク トリ部における該当メンバの場所指示情報は新し く作成されたページを指示させる。ステップ345 では書込むべき位置が既にページ内に存在してい るときはステップ347において該当位置へ普込 みを行ならが、存在していないときはステップ 346で必要なページを空きページ群より取り出 し、眩当メンバに属するページとしてつないだの ちステップ 3 4 7 の処理を行なり。処理終了にお いて、作業ディレクトリ部を有効ディレクトリ部

11……有効ディレクトリ部指示情報部、12 ……0系ディレクトリ部、13……1系ディレクトリ部、14……メンバ、15……空きページ群、29……ファイル。

-8-

代理人 弁理士 内 原





第2 図

